



光の変化や 伝統工芸品を身近に 自然を感じて

柄の種類が豊富な西陣織を活かして
生地や彫刻を変える事により
バリエーションが豊富な作品です。
一作一作に時間をかけ
唯一無二のモビールになっております。

あなたの生活に幸運の風が訪れますように

京都西陣 未来へつなぐ架け橋プロジェクト
架西新織工業組合
設立50周年記念

馬淵 遥菜

プロダクトデザイン学科
生活雑貨デザインコース

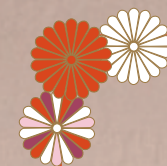
大阪デザイナー専門学校

〒530-003
大阪府大阪市北区堂島2丁目3-20

TEL 06-6348-0558

HP: www.odc.ac.jp

Instagram: [mabuchi_haruna_](https://www.instagram.com/mabuchi_haruna_)
mail: mabuchi_3@icloud.com



西陣織のモビール





光沢の違い Gloss differences

回転する事により、光の当たり方によって作品の見え方が変わっていきます。



対抗する光と影 Conversing light and shadow

01 / リサーチ research

・なぜ西陣織をモビールにしたのか。
西陣織は「摩擦に弱い」「傷が着くと残りやすい」を配慮出来る物は無いかと考えた時に思い浮かびました。
また、西陣織は「光沢がある」「肌触り良い」「繊維が細い」がある事から
風でモビールが揺れた時 光沢が光り糸がしっかりしていて 細かい為色々な形が表すことが出来るなと思いました。
自然や 生命が生み出す作品を提供したいなと思います。

・グローバルについて モビールに行き届いたのか、
グローバルを考えた上で日本の「和」と北歐の「洋」を合わせることが出来ないかと思ひ、
日本であまり馴染みのないモビールをもっと身近に感じられるようになっていけば良いなと思ひました。

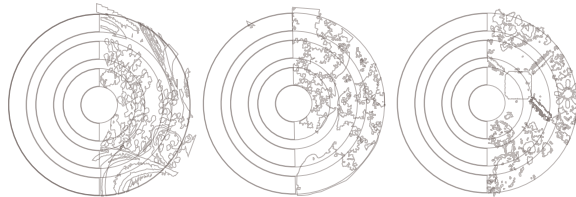
・モビールのメリットこれから先の未来、少子高齢化が進んでいき高齢者や一人暮らしが増える中、
心に落ち着きがなかったり孤独感が増えていく傾向があります。
少しでもモビールのような癒し空間が生まれることでリラックスした気分になるので
癒しの時間を この機械で手に入れて欲しいなと思います。

02 / 応仁の乱との関係 Relationship with Insect disturb

西陣織が生まれた元となる応仁の乱をどこかに入れることが出来ないだろうかと思ひ
西陣織の柄をレーザーで彫刻したのと、西陣織の生地を半分使い
2つの違う見え方のある西陣織の綺麗な柄を風を受けて
回りながら陣取り合戦をしているかのような表現になりました。

03 / 光沢活用 Use of gloss

モビールは風によって回転するため 360°どこから見ても「キレイ」と思う形状 にしようと思ひ、
光の加減で1 番伝わりやすいのは 円の形になりました。



04 / どんなシチュエーションで使うのか What kind of situation do you use

リラックスしたい時や、何気ない日常生活の中で日本の「和」を感じたい時
窓側を見ると日光で輝いてるモビールが目にと止まり、ずっと見てられる不思議な空間になるでしょう。
蚕という自然の世界で産まれた糸なので、風という自然の力を使い、変化のある作品に仕上げました。
見ているだけで西陣織の良さを最大限にモビールで表すことにより、日常を少しでも楽しむことが出来ます。



まるで光と影が争っているように見えます。
自然や時間の変化を身近に感じることが出来ます。



西陣織の魅力を遠くからでも
感じる事が出来るのが最大の徳直です

